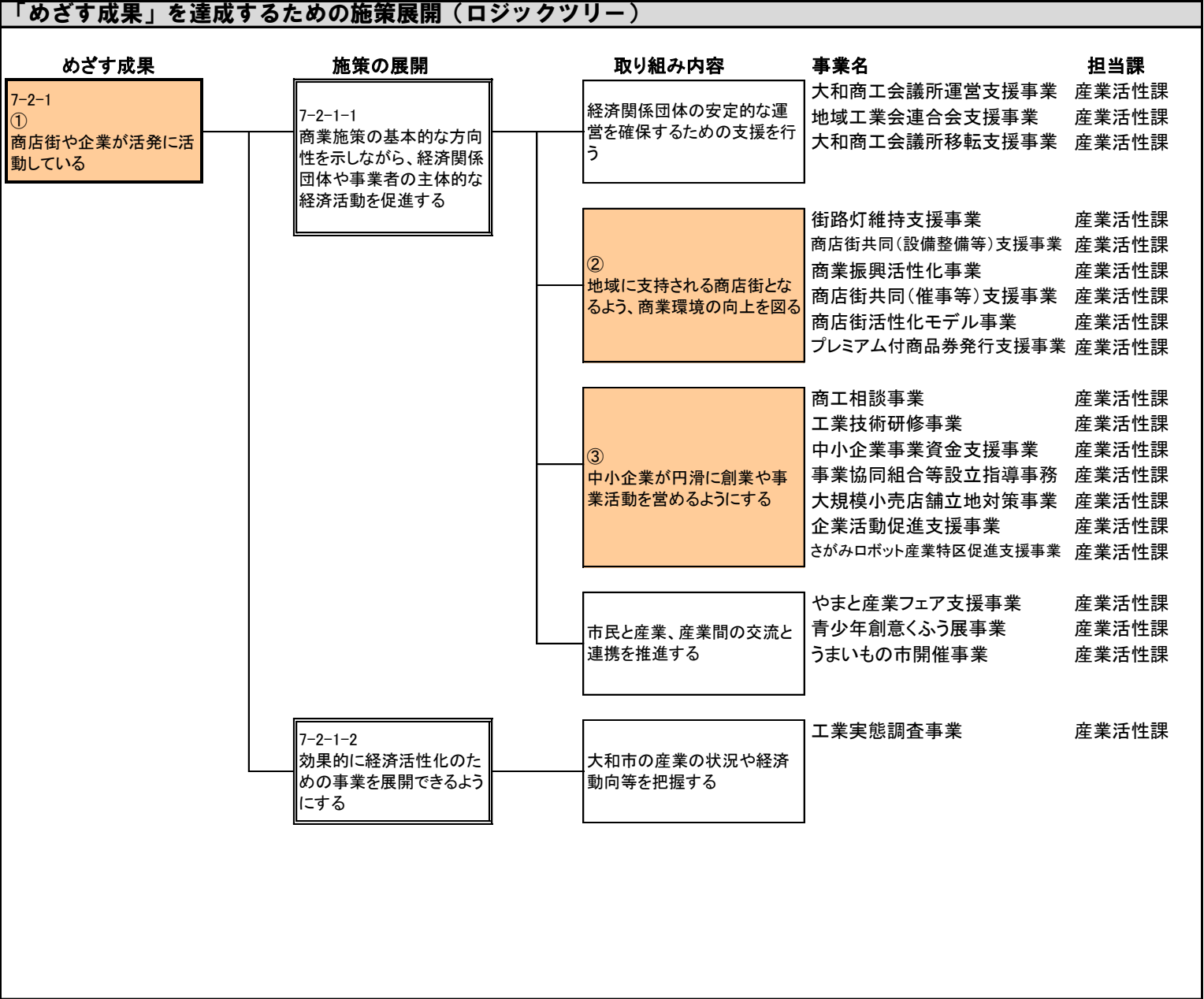


平成27年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
7-2-1 商店街や企業が活発に活動している		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	商店街や企業が活発に活動している 商店や企業に活気があり、活発に経済活動を展開しています。また、新たに事業を始める人が増えています。



成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画		
		計画策定時 (H20)	最終目標値 (H25)	実績値 (H25)	実績値 (H26)	中間目標値 (H28)	最終目標値 (H30)
	① 大和市は、買い物しやすいと思う市民の割合	66.6%	70.0%	72.4%		73.0%	75.0%
	② 市内商業者が商店会等 に加入している割合	84.7%	85.0%	75.1%	78.7%	77.0%	77.0%
	③ 法人設立数	336件	350件	298件	336件	317件	320件

所 管 部	市民経済部	
平成26年度の取り組み内容	【商業施策の基本的な方向性を示しながら、経済関係団体や事業者の主体的な経済活動を促進する】 ・商店街が維持管理している街路灯等の施設整備について、国等からの補助金交付を併用することができるよう、大和市商店街施設整備事業等補助金交付要綱を改正しました。このことにより、商店街施設整備事業について、当初計画の4件から7件となり施設整備が進みました。 ・市内中小企業の販路拡大や販売促進のため、自社製品のPRを目的とした展示会等への出展に対する費用の一部を19社に補助しました。 【効果的に経済活性化のための事業を展開できるようにする】 ・今後の工業施策の展開に活用するため、市内製造業の実態を調査し、把握することを目的として、工業実態調査を実施しました（調査は隔年実施）。	
構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	・商店街に対し、改正した大和市商店街施設整備事業等補助金交付要綱の周知を図るとともに、さらに商店街施設の整備についての支援を充実していきます。 ・市の取り組みのさらなる広報周知を図るとともに、自社製品の開発をはじめ、オリジナルブランドの創出等、積極的にPRできるような支援を充実していきます。	
今後の展開方針	注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充	「さがみロボット産業特区」及び「神奈川版オープンイノベーション」のさらなる広報周知を図るとともに、魅力あるロボットイベント等を開催します。	（該当する事務事業） さがみロボット産業特区促進支援事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）